



## 第117回 “子ども・若者とメディア”を考える会



### 6月例会案内

平成28年熊本地震に際し、余震の途切れない中「恐怖」「不安」などが持続しています。今回の地震は局所的であったことから社会生活は徐々に再起動しはじめ、そのためのエネルギーを必要とするものの「安全基地」である自宅が「安全基地」ならざるを得ない状況で「安眠」を奪われたままの生活の復帰を余儀なくされています。

まずは、ライフラインがつながったことから、生命の危機からの脱却、次に社会復帰。そのような中、自律神経は常に過緊張状態を保っていましたが、その過緊張も1か月を過ぎるとホルモン分泌も下がってきて、心身共に不適合が起こる時期となることが多くなります。

子どもたちの「安全基地」である保護者が安定していれば何とか過ごせた1か月だったはずですが。その後、子どもたちの「安全基地」に何らかのゆらぎが出てきて、子どもたちの不安定が表れます。フラッシュバックやその対処を行うために子どものいろいろな行動が出てきます。

具体的な事例を交えながら、震災という生命の危機における子どもたちと保護者のストレス、社会適応における不適応、今後の心身への影響とその予防に向けて考えていきたいと思えます。

**日時：平成 28年6月17日(金) 19:00~20:30**

**場所：玉名市文化センター 視聴覚室**

**演題：「災害後の子どもと保護者の援助」**

～ 脳の傷にならないために～

**講師：二宮 球美氏 (九州看護福祉大学 看護学科)**

※問い合わせ先：玉名市子育て支援課 FAX：0968-73-2362 TEL：0968-75-1120

※例会情報連絡先：事務局担当 浦田医院内(藤木・金柿) FAX：0968-72-3426 TEL：0968-74-2412

※託児所はありませんので、ご了承下さい。\*この会はワンコイン方式で運営しています。  
参加された方のお気持ちをコインに代え、会の運営のためにご協力下さい。

◆例会に御参加いただいた方に、玉名市行政ポイント(ハローポイント)を50ポイント進呈します。ハローポイントは350ポイント集めると満点ポイント1枚となり500円のお買い物券になります。また、満点ポイントレシートを集めると、対象商品と交換することもできます。



※ 玉名市は、玉名市こども・子育て支援事業計画の中で「子どもとメディアを考える」ことをキーワードに、子どもや若者が抱える諸問題について、世代や職域を超えて、その情報や意見を交換し、理念や施策が地域として一貫性・一体性のあるものになるよう「子ども若者とメディア」を考える会」と連携を図っています。

## 平成 28 年度講演活動予定表

日 時	担当者	テーマ	会 場	講師
7月22日(金) 第118回 19:00～	玉名ゆりかご保育園 島本 久幸	「子どもとメディア」 について	玉名市 文化センター 視聴覚室	特定非営利活動法人 「子どもとメディア」 三宅 玲子 氏
8月 日 ( ) 第119回	《運営委員会》 研修会(視察)	メディア先進地視察		運営委員会
9月16日(金) 第120回 19:00～	医師会 学術講演会	「スクールソーシャルワーカーの視点に立った 支援の構築に向けて(仮称)」	玉名市 文化センター 大研修室	福岡県立大学 奥村先生
10月21日(金) 第121回 19:00～	学校教諭 養護教諭		玉名市 文化センター 視聴覚室	
11月19日(土) 第122回 14:00～	公私立保育所(園) 島本先生	「親子でできる ふれあい遊び」	玉名市 福祉センター 3階 大広間	公私立保育所(園)

